

体 部 会

〈職員評価結果から〉

《教育活動》以下の項目が B 評価であった。

- ・「筋持久力の向上に向けて、部活動の中でトレーニングとして鍛えている。」
- ・「生徒は自己の体力を知り、積極的に体力を高めている。」
- ・「バランスのとれた朝食を毎日食べる生活習慣を確立している。」

《運営活動》

- ・筋力コンテストの種目を各部活動のトレーニングに取り入れている」の項目が B 評価であった。

〈生徒アンケート結果から〉

今年度は、保健分野の項目において、A 評価を示した生徒が増加した。

- ・早寝早起きを心がけ、適切な睡眠時間の確保に努めた。A 評価：46%→52%
- ・給食だよりや保健だより等をよく読むなどして、調和のとれた食生活を心がけた。A 評価：23%→37%
- ・日頃から正しい姿勢を心がけて、授業に臨んだり日常生活を送ったりした。A 評価：15%→45%
- ・日頃からハンカチやティッシュを携帯し、手洗いやうがいをするなど衛生管理を行った。A 評価：46→56%
- ・苦しいことがあっても、最後まで粘り強く取り組むことができた。A 評価：38%→48%

〈保護者アンケート結果から〉

- ・筋持久力向上に向けたトレーニングを部活動の中でしている。A 評価：23%→30%
- ・自己の体力を生徒自身に知らせ、積極的に体力を高めさせている。A 評価：14%→35%
- ・バランスのとれた朝食を毎日食べる習慣の確立を目指している。A 評価：20%（昨年度 24%）

〈成果〉

- ・生徒アンケートより、保健分野の多くの項目で A 評価を示した生徒が増加した。元気アップ週間や全体、個別に行われた保健指導が効果を示したと考えられる。また、保護者アンケートより、体力に関する項目で A 評価の割合が増加した。

〈課題〉

- ・体力テスト、筋力コンテストの結果に、部活動と個人の体力に関連が見られた。また、男子の体力づくりの意欲が低い傾向にあるので、より一層、体力の向上に向けて、取り組む必要がある。
- ・昨年度の課題でもある「バランスのとれた朝食を毎日食べる生活習慣を確立する」が低い数値を示した。

〈課題の解決に向けた具体的な実践事項・提言〉

- ・チャレンジウォーク 3 4 + に向けた、個人の目標や活動内容を今年度は掲示するだけで終わったが、確認できるようなワークシートなどを作成したり、体力を確認する機会「チャレンジジャンプ 3 4 回（縄跳び大会を 3 4 回に分けて行う。）」などの企画や自己の取組を紹介する機会（生徒朝会や放送で）を設けるなど活動をより、充実させていき、体力の向上と関連をもって取り組んでいく。
- ・元気アップ週間を継続する。また、朝食に関する生活習慣の改善には、保護者の意識の向上と協力が必要であるので、学校だよりや保健だよりで周知したり、各学年と協力して（オープンスクール時の学活を利用して生徒・保護者と一緒に食の大切やアレンジメニューなどの紹介を行う）保護者へ働きかけるようにしていく。